

環境目標と実績

■2009年度実績と2010年度環境目標

環境保全活動の分類	項 目	2010年度目標	2009年度実績	結果※1
地球温暖化防止への取り組み	鉄道事業のCO ₂ 総排出量	(1990年度比) 2030年度までに50%削減 276万t-CO ₂ ⇒138万t-CO ₂ [138万t-CO ₂ 削減] (1990年度比) 2017年度までに32%削減 276万t-CO ₂ ⇒188万t-CO ₂ [88万t-CO ₂ 削減]	254万t-CO ₂ (8%削減)	
	省エネルギー車両比率	86%	88%	☑達成☑
	列車運転用電力量	2%削減(2006年度比) 41.7億kWh⇒40.9億kWh [0.8億kWh削減]	40.2億kWh	☑達成☑
	単位輸送量あたり列車運転用電力量	2%削減(2006年度比) 1.85kWh/車キロ⇒ 1.81kWh/車キロ [0.04kWh/車キロ削減]	1.77kWh/車キロ	☑達成☑
	駅・オフィス等における省エネ	4.5%削減(2006年度比) 153億MJ⇒146億MJ [7億MJ削減]	154億MJ	
資源循環への取り組み	駅・列車ゴミのリサイクル率	70%	86%	☑達成☑
	総合車両センター等で発生する廃棄物のリサイクル率	95%	93%	
	設備工事で発生する廃棄物のリサイクル率	92%	95%	☑達成☑
	事務用紙の再生紙利用率	100%	92%※2	
沿線での環境活動	東北・上越新幹線の騒音対策※3 75dB以下(騒音対策対象地域について)	100% (2009年度達成目標)	100%	☑達成☑
環境コミュニケーション	毎年具体的な環境保護活動	森づくりへの参加等	19箇所、4万9千本	
環境マネジメント	【新設】全グループ会社が具体的な数値目標を設定	全グループ会社が数値目標を設定	設定済	

表内 はグループの目標

※1 結果については、2009年度時点における2010年度環境目標の達成状況です。

※2 事務用紙の再生紙利用率 再生紙の取り扱いについては、メーカーが再生紙として販売したものは再生紙として集計しています。

※3 東北・上越新幹線騒音対策 国の指導である75dB対策については既に完了しています。指導されている以外の地域について、現在、当社は独自に改良工事を進め2009年度に完了しました。